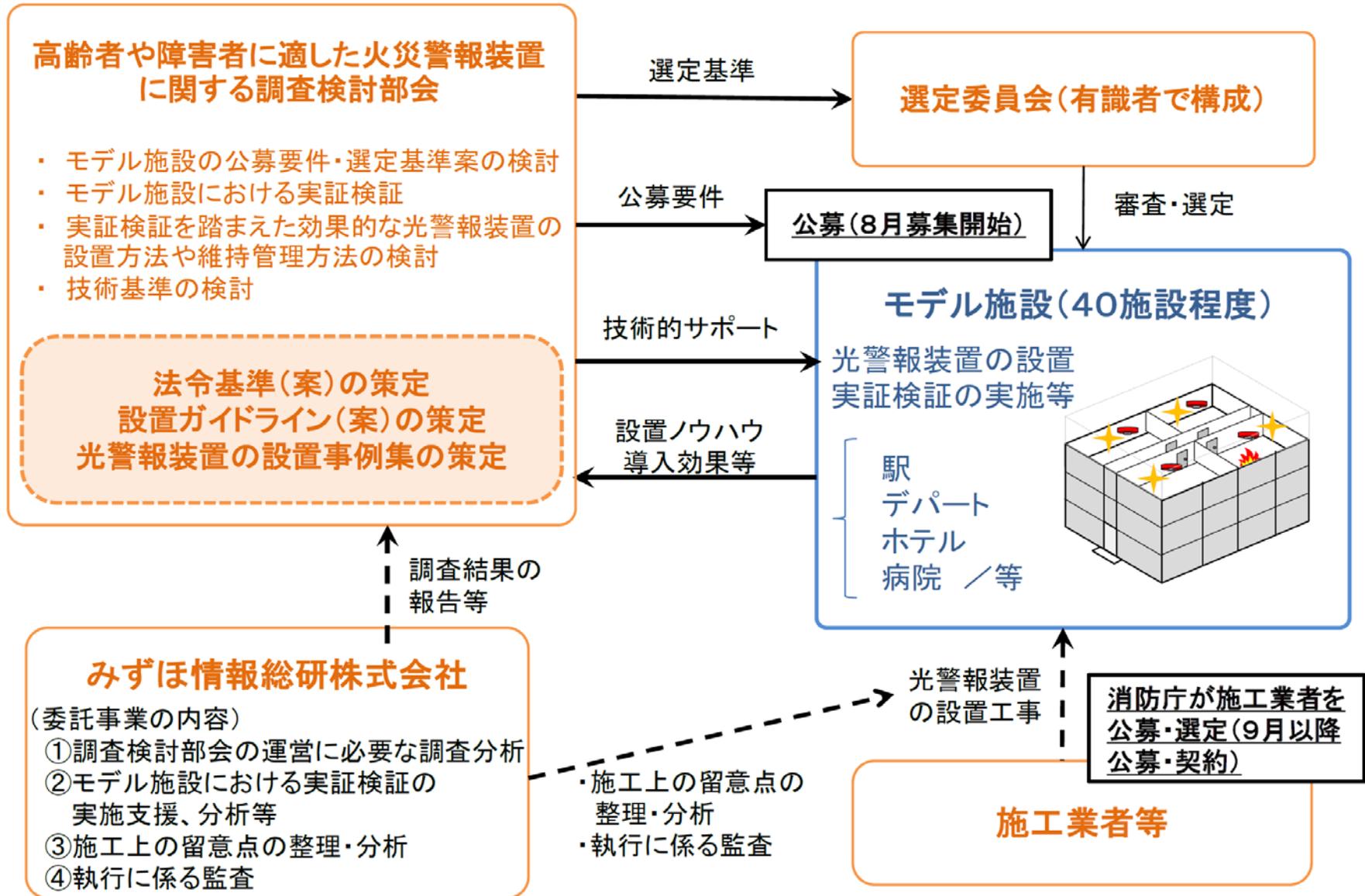


高齢者や障がい者に適した火災警報装置に関する 調査検討部会について

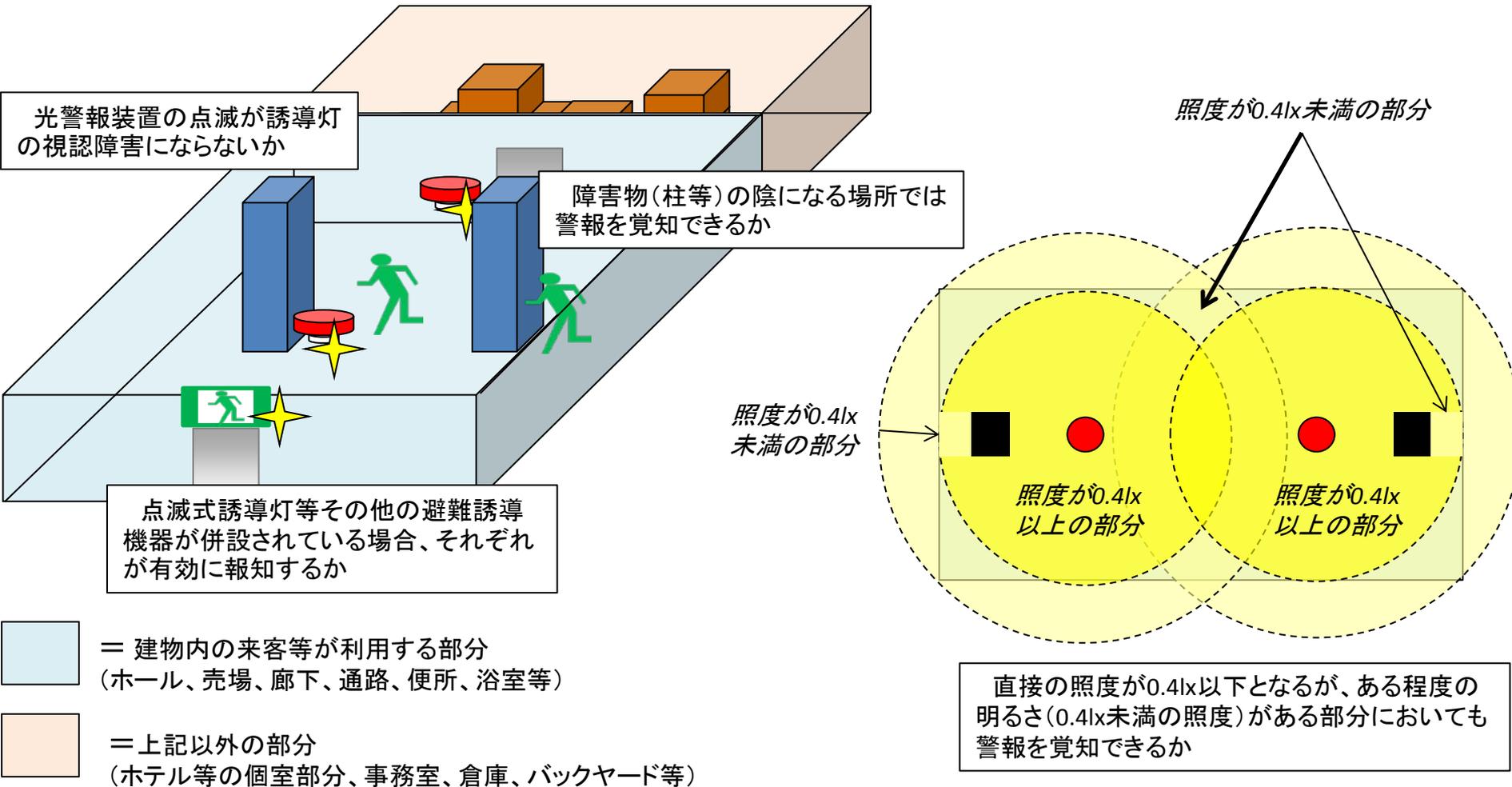
参考資料3-1



効果検証(イメージ)

光警報を伴う訓練火災警報を作動させ、避難訓練を実施する。

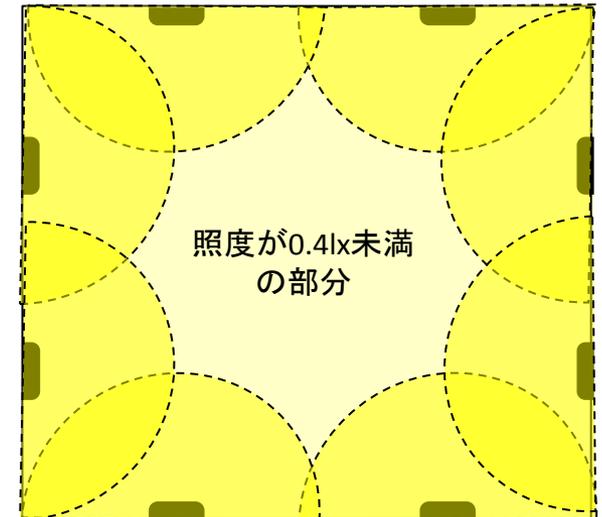
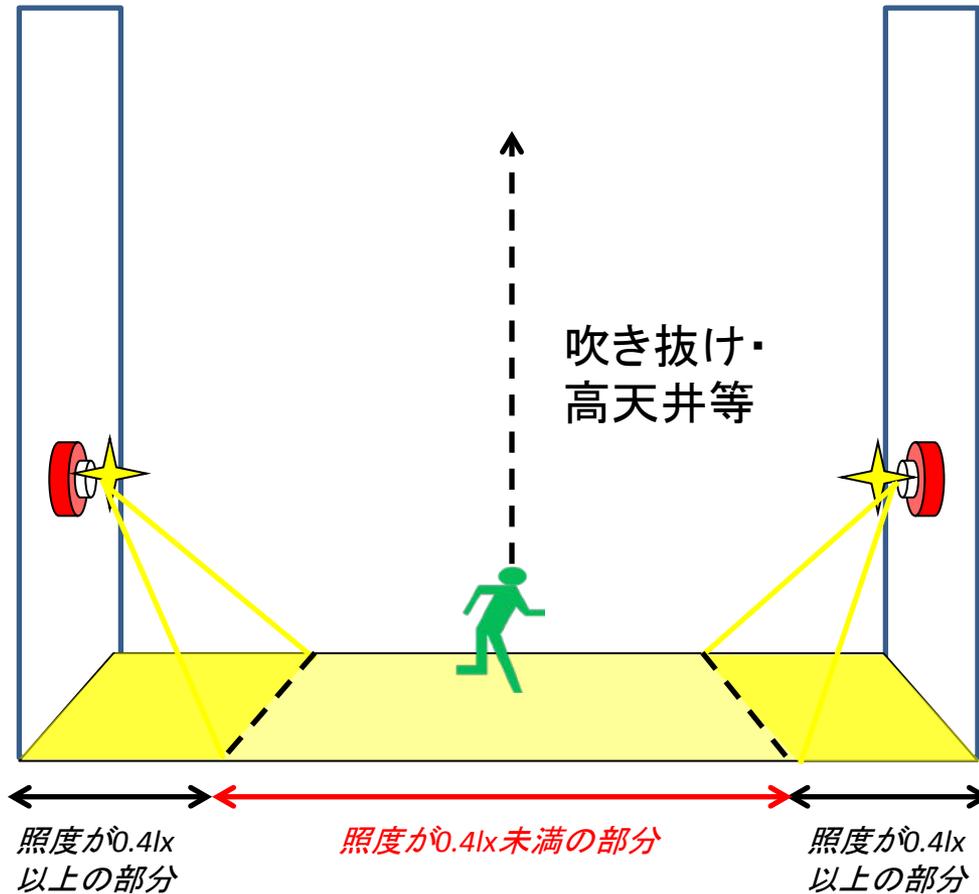
- ・ 光警報装置の設置方法の妥当性
- ・ 光警報を認識した後の安全な避難行動の実現性 / 等を検証する



効果検証(イメージ)

大規模空間の中央部分等、直接の照度が $0.4lx$ 以下となるが、ある程度の明るさ($0.4lx$ 未満の照度)がある部分においても警報を覚知できるか

大規模・高天井等の空間において、光警報装置を設置する場所がない場合



■ 照度が $0.4lx$ 以上の部分

スケジュールについて(昨年度)

6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月～

※基準化の内容については、検証結果を踏まえ、その方向性を含めて来年度の検討会で議論する。

平成25年度 基準整備・ガイドライン策定

平成25年度 第5回検討部会

平成25年度 効果検証結果のとりまとめ

平成25年度早期 第4回検討部会

※今年度中にモデル施設における効果検証が終了しない場合には、来年度以降も継続して検証及び検討を実施する。

平成25年3月中旬 光警報装置の効果検証の開始

平成25年3月中旬 第3回検討部会

準備の整ったモデル施設から順次施工

平成24年11月 光警報装置の設計・施工の開始

平成24年10月29日 第2回検討部会

平成24年10月中旬 モデル施設との調整開始

平成24年10月15日 選定会議

モデル施設の募集(8月2日～10月1日)

平成24年8月2日～モデル施設の募集開始

平成24年7月4日 事業主体の決定

平成24年6月21日 第1回検討部会

今年度のスケジュール(予定)

